

平成26年度事業報告書

法人の名称 NPO法人 かわさき技術士センター

1 事業の成果

設立3年度を経過し、NPO法人化の基盤が固まってきた。川崎産業振興財団との共催セミナーは昨年度に引き続き実施したことや、新たに、産業情報誌への執筆依頼や、かわさき新産業創造センターからの実習講座などの依頼を受けて、事業の拡大があった。また、ものづくり系のアウトソーシング会社と守秘契約を締結し、中小企業に対するビジネスマッチングへの足がかりをおこなった。

一方、中小企業への技術支援が芳しくなく、自主セミナーの計画及び実施や、科学技術の普及に関する事業に関しては進展がなかった。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 起業を支援する事業

ア かわさき起業家オーディションを支援する事業

- ・内容 オーディション応募者の発掘と勧誘及び発表会に聴講参加して情報交換等を行った。
- ・日時 年6回
- ・場所 川崎市産業振興会館
- ・従事者人員 21人
- ・対象者 オーディション発表者 31人、その他多数
- ・費用額 21,000円

② 中小企業を支援する事業

ア 中小企業の技術教育などの支援

- ・内容 中小企業が抱える技術・経営課題等に関する相談を受ける。特に川崎市中心小企業サポートセンターが行う窓口相談、ワンディ・コンサルティングで実施した。
- ・日時 通年
- ・場所 川崎市産業振興会館他
- ・従事者人員 4人
- ・対象者 中小企業者 多数
- ・費用額 31,500円（川崎市産業振興財団）

イ 中小企業の技術教育などの支援

- ・内容 中小企業が抱える技術課題等に関する社員への技術教育支援（ロボット実習で学ぶ組込ソフトなど）を実施した。
- ・日時 平成27年2月～平成27年3月
- ・場所 かわさき新産業創造センター
- ・従事者人員 1人
- ・対象者 中小企業者 5人
- ・費用額 0円

ウ セミナーの実施

- ・内容 中小企業の経営幹部、技術者等を対象に、技術・経営等に関する基礎的なテーマや最新のテーマのセミナーを実施した。
- ・日時 平成26年10月～平成27年1月（年4回）
- ・場所 川崎市産業振興会館
- ・従事者人員 8人
- ・対象者 中小企業者など 28人
- ・費用額 126,000円（川崎市産業振興財団）



エ かわさき中小企業技術支援ニュースの発行

- ・ 内容 技術・経営等に関するトピックスや基礎的事項の解説、紹介等を行う。配布は紙媒体については川崎市産業振興財団事務所内やかわさき起業家オーディション・ビジネスアイデア市場会場等で配布する。また、電子媒体として、かわさき技術士センターのホームページに掲載した。
- ・ 日時 年6回発行
- ・ 場所 法人事務所、川崎市産業振興会館他
- ・ 従事者人員 13人
- ・ 対象者 起業家、中小企業者、一般市民
- ・ 費用額 48,000円

オ 産業情報かわさきへの投稿

- ・ 内容 技術・経営等に関するトピックスや基礎的事項の解説、紹介等で、産業情報かわさきへ会員が執筆し投稿した。なお、発行と配布は川崎市産業振興財団が実施した。
- ・ 日時 平成26年9月～平成27年2月
- ・ 場所 法人事務所など
- ・ 従事者人員 2人
- ・ 対象者 中小企業者、一般市民など多数
- ・ 費用額 0円

③ 技術の発展、継承、保存を支援する事業

ア 工場見学会

- ・ 内容 技術・経営等に関する情報収集と研鑽のために、工場見学を実施した。
- ・ 日時 4月23日、10月27日
- ・ 場所 ドコモ R&D 展示ホール (4/23) と、花王&Lise (10/27) を見学
- ・ 従事者人員 2人
- ・ 対象者 会員 20人、会員外 6人
- ・ 費用額 0円

活動計算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

法人の名称 NPO法人かわさき技術士センター

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	30,000		
受取入会金	9,000	39,000	
2. 受取寄付金			
受取寄付金	-	-	
3. 事業収益			
① 起業を支援する事業収益			
オーディション	-		
起業家支援	-		
② 中小企業を支援する事業収益			
技術・経営などの相談(②ア)	38,500		
技術教育などの支援(②イ)	20,000		
セミナー(②ウ)	140,000		
③ 技術の発展、継承、保存を支援する事業収益	-		
④ 科学技術の普及に関する事業収益(④ア)	-		
		198,500	
4. その他収益			
受取利息	111		
経常収益計			237,611
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
技術士業務報酬			
支援ニュース(②エ)	48,000		
技術士業務報酬			
オーディション(①ア)	21,000		
起業家支援(①イ)	-		
中小企業支援(②ア)	31,500		
技術教育などの支援(②イ)	-		
セミナー(②ウ)	126,000		
科学技術の普及に関する事業支援(④ア)	-		
(2) その他経費			
旅費交通費	-		
消耗品費	-		
事業費計		226,500	
2. 管理費			
(1) 人件費	70,000		
(2) その他経費			
印刷製本費	-		
会議費	-		
旅費交通費	2,480		
通信運搬費	13,058		
備品消耗品費	-		
租税公課	-		
支払手数料	35,304		
雑費	16,200		
管理費計		137,042	
経常費用計			363,542
当期正味財産増減額			-125,931
前期繰越収支差額			581,010
次期繰越正味財産額			455,079

貸借対照表
平成27年3月31日現在

法人の名称 NPO法人かわさき技術士センター

科目		金額		
I 資産の部				
1.	流動資産			
	現金預金	560,889		
	未収金(②イ)	40,190		
	流動資産合計		601,079	
2.	固定資産			
2.1	有形固定資産			
	什器備品	6,980		
	有形固定資産計	6,980		
	固定資産合計		6,980	
	資産合計			608,059
II 負債の部				
1.	流動負債			
1.1	預り金(源泉税)	15,361		
1.2	未払金	137,619		
	流動負債合計		152,980	
	負債合計			152,980
III 正味財産の部				
	前期繰越正味財産	581,010		
	当期正味財産増減額	-125,931		
	正味財産合計			455,079
	負債及び正味財産合計			608,059

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2011年11月20日 NPO法人会計基準協議会)によります。
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 一部の事業については、源泉税が減額された金額が事業収益になっています。

3. 使途等が制約された寄付金について

平成26年度は、該当するものではありませんでした。

4. 固定資産等の増減について

平成26年度の有形固定資産は、什器備品(印鑑)だけです。

他に該当するものではありません。

5. 借入金はありません。

6. 役員及びその近親者との取引はありません。

7. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項は、ありません。

財産目録
平成27年3月31日現在

法人の名称 NPO法人かわさき技術士センター

科目	金額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
横浜銀行普通預金	560,889		
未収金			
中小企業を支援する事業未収金(②イ)	40,190		
科学技術の普及に関する事業未収金(④ア)	0		
流動資産合計		601,079	
2 固定資産			
有形固定資産	0		
什器備品			
印鑑	6,980		
有形固定資産計	6,980		
固定資産合計		6,980	
資産合計			608,059
II 負債の部			
1 流動負債			
預り金			
源泉所得税預り金	15,361		
未払い金	137,619		
流動負債合計		152,980	
2 固定負債		0	
負債合計			152,980
正味財産			455,079